

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区永田町二丁目4番8号  
大和ハウスリート投資法人  
代表者名 執行役員 浅田利春  
(コード番号: 8984)

資産運用会社名

大和ハウス・アセットマネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 土田耕一  
問合せ先  
大和ハウスリート本部ファンド企画部長 朝比奈孝祐  
TEL. 03-3595-1265

### CDP サプライヤー・エンゲージメント評価における リーダー・ボード (最高評価) 選出に関するお知らせ

大和ハウスリート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、2022年のCDPサプライヤー・エンゲージメント評価において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」に3年連続で選出されましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. CDPについて

CDPは、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体です。CDPは、2000年に英国で設立され、130兆米ドルを超える資産を保有する680以上の投資家と協働し、資本市場と企業の調達活動を介して、企業に環境情報開示、温室効果ガス排出削減、水資源保護、森林保護を働きかけてきました。2022年は、世界の時価総額の半分に相当する18,700社以上の企業と1,100以上の自治体を含む世界の約20,000の組織がCDPを通じて環境情報を開示しています。

日本においては、2021年のコーポレートガバナンス・コードの改訂によって、東京証券取引所のプライム市場に上場する企業はTCFD等に沿った情報開示を求められています。これに対応して、プライム市場に上場する企業を含む1,000社以上がCDPを通じて環境情報を開示しています。

CDP評価の内容等については以下をご参照ください。

CDPのウェブサイト：<https://www.cdp.net/ja>

#### 2. CDP サプライヤー・エンゲージメント評価の結果

CDP サプライヤー・エンゲージメント評価は、気候変動に対するバリューチェーン全体での企業の取り組みを、「サプライヤーとの協働」、「ガバナンス」、「スコープ3 排出量」、「目標設定」の4つの分野の質問への回答内容及びCDP気候変動プログラムのスコアから評価します。

2022年の評価においては、評価対象企業のうち上位8%に該当する650社(うち、日本企業130社)が、特に優れた取り組みを行っている企業としてサプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボードに選出されました。本投資法人は2020年からCDP気候変動プログラムに参加しており、この度、3年連続で最高評価のサプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボードに選出されました。



3. 今後の取り組み

本投資法人は、「サステナビリティ方針」に基づき、サステナビリティへの取り組みを今後も推進していきます。

以 上

\* 本投資法人の「ESG への取り組み」サイトアドレス：<https://www.daiwahouse-reit.co.jp/ja/sustainability/>